

おうちの方へ

お子さんが課題に取り組むときの参考にしていただければと思います。

音読や丸付けのご協力をよろしくお願いいたします。

国語

「漢字」1日2文字（春・思、記・曜、肉・話、聞・黄、色・黒、太・毛）

・漢字ドリルは、1文字につき4つ書く。

①書き順に気を付ける ②はみ出さないようになぞる

③最後の2つは最初の2つを見て同じように書く

の3つのポイントを意識して書く。

・ドリルノートは、ノートの表紙の裏に書かれた「かんじドリルノートのつかい方」を参考にして書く。

・ドリルノートの練習ページはとばしてください。書いている子は消さなくても大丈夫です。

「ふきのとう③ワークシート」

一人でできそうな子は、ヒントのプリントを見ないで取り組ませてみてください。

①だれの ことばか 書きましょう。

難しい場合は、「 」の前後の記述をヒントに考えさせてみてください。

②とくに くふうして 読みたいところを 一つ きめて せんを ひきましょう。

雪や竹やぶになりきって、動作化してみるとイメージがわかりやすいと思います。

自分で考えるのが難しそうな場合はヒントと解答例を参考に、アドバイスをお願いします。

（ヒントと解答例をお子さんに見せる場合は、やまおりの線で折って解答例を隠してください。）

③くふうしたことが つたわるように 三かい 音読しましょう。

できればお家の方が音読を聞いてあげてください。（難しければ一人で取り組ませてもかまいません。）

1回ごとに異なる読み方で読んでも、同じ読み方で3回読んでもかまいません。

④どんなことを くふうして 音読しましたか。

解答例はあくまで例なので、解答例通りでなくてもかまいません。

書くのが難しい場合は、音読を聞いた感想を伝えてあげてください。（その場合は、おうちの方がワークシートに感想を記入してあげてください。）